

卓上型高温マッフル炉 / MSFS-1218 / 1400℃

概要

No.24-1

本炉は、炭化珪素発熱体を採用し常用1400℃にて使用する事ができます。
炉内は高アルミナファイバー断熱構造を使用し、発熱体は両側面ヒート方式です。
制御盤は、各表示灯・過電流保護・電流計・デジタルプログラム調節計を標準装備した高温電気炉です。

用途

セラミックの焼成、各種金属硝子等の研究・実験として、高温熱処理など幅広い分野に御使用いただけます。

特長

◎電気炉の外殻温度

本炉と炉体ユニットは二重構造で循環冷却方式により本体表面温度が低くなっております。

◎省スペース電気炉

炉体と制御部を一体化にし、コンパクトにまとめ、設置面積をとらず、作業性を良くしています。

◎安全回路

安全性では、過電流保護・過昇温防止・バーンアウト回路装置が標準装備されています。

◎操作が簡単です。

デジタルプログラム調節計はオートチューニング機能付（16パターン式）を搭載し温度管理は自動的にいたします。

◎昇温時間効率化

昇温時間は空炉にて1400℃まで約20分です。

※天井部排気口・扉覗き窓φ17を標準装備しております。

● オプション品 (1) ガス導入孔 φ6 (2) 専用架台T-200 (3) 記録計BOX TR1/TR2

仕様

仕様	型式
	MSFS-1218
外形寸法	480W×640H×650D (mm)
炉内寸法	120W×100H×180D (mm)
電源	単相 AC200V (周波数) 50Hz/60Hz
電気容量	5.6kw
温度	最高温度 1500℃ 常用温度 1400℃
発熱体	炭化珪素質発熱体
炉内構造	高アルミナファイバー質
制御方式	SCRとプログラム温度調節計によるP. I. D制御方式(16パターン登録)
熱電対	JIS R熱電対
安全回路	過電流保護・過昇防止回路・バーンアウト回路付
塗装色	メタリックブルー焼付け塗装仕上げ
重量	(約) 45kg

外観



MSFS-1218

●オプション



T-200



記録計BOX

※ 記事内容は製品改良のため、お断りなく変更することがあります。ご了承ください。

—営業目的—

規格品電気炉各種・実験研究用特殊電気炉・雰囲気炉各種・貴金属関連炉及び自動温度制御装置



山田電機株式会社

YAMADA DENKI CO.,LTD

ホームページ: <http://yamadael11.ec-net.jp>

— 本社・工場 —

〒123-0873 東京都足立区扇 3-19-24

TEL 03(3898)7411

FAX 03(3898)0248

E-mail yamadael@abelia.ocn.ne.jp

取扱店